

第 307 回研究報告会 (2017 年 12 月 18 日)

「教義」の力学と「教学」の可能性

島田勝巳

11 月に開催された「創設者記念シンポジウム」での議論を踏まえ、「教義」が志向する一義性や規範性をめぐる理論化の可能性について一あくまでも中間報告という形で一発表した。議論の中心に据えたのは、「正統性」(orthodoxy) と「正当性」(legitimacy) の概念である。

二代真柱によって提唱された「復元」とは、具体的には天理教教義の裁定による教団の自己規定という性格を持っていた。ここに教義の「正統性」が共同体的性格を持つ根拠がある。一方、「正当性」は、当の「正統性」に対して共同体の成員(信者)が付託する関係性という含意で用いられる。だが、現実的あるいは歴史的には、正統的な教義(書)に対する信者の関わりは、言わば無批判的な自明性といった消極的な性格を持っていたように思われる。

また、「教学」については、高野友治の発言を参照しつつ、当時の「教学」的言説の歴史性について指摘した。高野は今日的には天理教学者として語られるが、彼自身はむしろ自らの非-教学者として立場を持つメリットを自覚していた。今日、たとえば諸井慶徳と高野友治が同じ地平で見られることによって、天理教学の歴史性の重要な一局面が看過されてしまう。その点を指摘することで、逆に諸井の教学的思考が持っていた実存的な緊張感の今日的な意義を照射しようとした。

これからの天理教学の展開には何らかのプラットフォームが要求されるであろうが、それがどのような形をとるにせよ、諸井の教学的思考に顕著なある種の知的な構えは、なおも継承すべきものとしてあるように思われる。

第 308 回研究報告会 (1 月 31 日)

来るべき天理教学のために—現代教学・神学の条件

渡辺 優

本発表は、昨年 11 月に開催された「中山正善 50 年祭記念シンポジウム」での発表「教祖論再考—二代真柱における教学と宗教学を問いなおす」の延長上に位置づく。教学の多声化を目指し、改めて「声」という概念に賭金を置くこと。それは、「私の声」そして「他者の声」を響かせる「問いかけの教学」「倫理的・対話的教学」の試みである。

そうした教学の必要条件として、歴史性、反省性・内省性、実践性の三つ(を自覚すること)を挙げたい。とくに実践性について、発表者の着想は、20 世紀のイエズス会士ミシェル・ド・セルトーの「神学」に多くを負っている。彼によって提起された「ことばと経験の和解」という課題は、「ことばによって共同体をつくる」という彼の神学の定義とともに、天理教学にも極めて示唆に富む。

あらゆる人間的経験に開かれ、「一れつの心」をいさませる信仰のことばの探究。それは、人間が抱える「暗さ」「弱さ」をも抱きしめる教学の探究でもあるはずだ。教祖論に引き付けて考えれば、問いなおすべきは、「理と情」を峻別する教義的教祖像には見えにくい、「ひながた」と「陽気ぐらし」と「人間的苦悩」の関係である。ここに「宮池の教祖」論の可能性が浮上してくる。じっさい「宮池の教祖」は、一枚岩を装う教義の言葉を内から破るようにして「一名一人の信仰」の多様な声の響きを可能にしてきた。

「原典」の積義にとどまらず、経験され、証言された教えを解釈すること。信仰者一人ひとりの言葉に代替不可能な個々の「声」の響きを聞くこと。かくて「証言」論としての教学に新しい可能性は見出されよう。

『グローバル天理』年間購読のご案内

原則的に新年度は 1 月号からとなっております。購読料については、送料のみの実費負担です。申し込みは、封書、FAX、メールでお願い致します(お電話での申し込みはご遠慮下さい)。毎月の希望冊数と、氏名(フリガナも)、郵便番号、住所、電話、FAX、E-Mail、職業をお知らせ下さい。申し込み受付後に振込み用紙を送付致します。切手・現金でのお支払いはご遠慮くださいますようお願い致します。振込みを確認後、発送させていただきます。

送料(ヤマト運輸メール便)
全国一律、A4(角2)厚さ1cmまで(10冊まで)
82円でお届けします。
11冊以降は164円になります。

【例】
毎月1~10冊購読 82円×12ヵ月=984円
毎月11冊~購読 164円×12ヵ月=1,968円

問い合わせ先:

〒632-8510 奈良県天理市杣之内町 1050
天理大学 おやさと研究所「グローバル天理」編集部
FAX 0743-63-7255
E-Mail: oyaken@sta.tenri-u.ac.jp

『グローバル天理』
合本のご案内

2010年から2016年に出版された『グローバル天理』の合本を頒布しています。これは各1年分(12号分)を1冊にまとめ、簡易製本したものです(頒価は200円)。

研究所事務室に直接お越しいただくか、郵送にて頒布しています。

合本はご注文を受けて製本しておりますので、研究所事務室にお越しの際は、必ず事前に電話、FAX、もしくはEメールでご連絡ください。

(裏表紙に連絡先が記載されています。)

「出前教学講座」申し込み受付

おやさと研究所では教区、教会などの単位で「出前教学講座」の依頼をお受けしています。

詳細は、担当者佐藤孝則(tasato@sta.tenri-u.ac.jp)までお問い合わせ下さい。